

 **注意****配線・取り付けに関するご注意**

リビューカメラのコードは、水が浸入しないように車内へ引き込む



雨や洗車などの水が車内に浸水すると、火災や感電の原因になることがあります。

振動の多いところや不安定な場所に取り付けない



傾いた場所、強い曲面などに取り付けると、走行中にはずれる・落下するなど、事故やけがの原因になることがあります。

はずれたり・落下しないようにしっかり取り付ける



取り付け場所の汚れやワックスなどをきれいに拭き取り、確実に固定してください。再貼り付けや汎用の両面テープなどで取り付けると接着が弱くなり、走行中にはずれて落下し、事故やけがの原因になります。ときどき接着や取り付けの状態（ねじがゆるんでいないかなど）を点検してください。

カメラブラケットをフッ素樹脂処理されたボディやガラスにはり付けしないでください



フッ素樹脂面や再塗装された塗装面にはり付けますと走行中にカメラがはがれて落下します。
またブラケットをはがすとボディを傷めることがあります。

ご使用に関するご注意

車載用以外には使用しない



車載用以外（例えばレジャーボートやアウトドアなど）に使用すると、発煙・発火・感電やけが、故障の原因になることがあります。

自動洗車機（高圧水）による洗車をしない



カメラ内部に水が入ると、火災や感電、故障の原因になります。また、脱落して事故やけがの原因になります。

レビューモニターを過信しない

運転をするときは、必ず目視やミラーなどで後方および周囲の安全を直接確認してください。



一般の車と同様、必ず後方や周囲の安全を直接確認しながら、慎重に後退してください。とくに、周囲に駐車している車や障害物などに接触しないように注意してください。

カメラが写し出す映像と実際の状況は異なることがあり、また写しだす範囲には限りがあります。

モニターだけを見て運転すると、事故やけがの原因になります。